

清水の子



『未来を創造する
清水の子の育成』

◇学びを広げる子
◇思いやりあふれる子
◇たくましさみなぎる子

HP <https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/shimizu/>

第 4 号 令和 6 年 6 月 2 6 日 発行

運動・スポーツに親しむ子どもの育成

校長 井村 友美

6月8日(土)に運動会を開催しました。当日は、自分のもっている力を発揮する姿、仲間と協力しながら競技に参加する姿、仲間を応援する姿、係の仕事に責任をもって取り組む姿など、子どもたちの輝く姿がたくさん見られました。運動会開催にあたり、保護者の皆様、ご来賓の皆様には、子どもたちへの温かい声援をいただき、子どもたちにとって心に残る最高の一日になりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

さて、1964年10月10日、東京オリンピックの開会式が行われ、これを記念し、1966年、国民の祝日に関する法律に基づき「体育の日」が定められました。その「体育の日」が2020年から「スポーツの日」となったことは皆さんも記憶に新しいと思います。その背景には、「スポーツ」は「体育」より広い意味をもち、より自主的・自発的に体を動かし、他者を尊重する精神を培うとともに、健康で活力ある社会の実現を願うという思いが込められているそうです。

しかしながら、現代の子どもたちの運動離れや体力低下は、学校教育の課題の一つであり、実態として運動が得意な子と苦手な子、運動をよくする子とそうではない子の二極化傾向が見られています。その要因は様々ではありますが、子どもたちを取り巻く環境の変化、とりわけ「時間」「空間」「仲間」の3つの「間」の減少が指摘されているところです。

本校では、体育の授業のほか「なわとびチャレンジ」「なわとび検定」「ドッジボールコート」の設置を実施し、子どもたちの体力の向上につなげています。また、現在、各学年で以下の内容で体カテストを行っているところです。

【体カテストの内容】
1年生 50m・立ち幅跳び
2年生 50m・立ち幅跳び・ボール投げ・反復横跳び
3年生以上 50m・立ち幅跳び・ボール投げ・反復横跳び・上体起こし
長座体前屈・20mシャトルラン・握力

今回の体カテストの個人の記録につきましては、「体力手帳」に記入し、2学期にお知らせする予定です。また、1回目の体カテストの結果から、改善が必要な項目を確認し、課題改善の取組実施後、取組の成果の検証を行う予定です。

体育的な行事の運動会は終わりましたが、今後も体育の授業や体力向上の取組をさらに魅力あるものとなるよう工夫し、スポーツに親しむ子どもの育成に努めていきます。